

中山桜台小学校・中山五月台小学校
第8回 学校統合準備会 会議概要

開催日時	令和2年7月1日(水) 10:00~12:25
開催場所	中山五月台小学校 3階 会議室
出席者	【委員】12名出席 【教育委員会事務局】8名出席
次第・議事	1 委員紹介(令和2年度) 2 報告(中山五月台小学校保護者説明会(令和2年2月14日開催)の概要) 3 議事(中山桜台小学校・中山五月台小学校学校統合計画の今後の進め方)
会議の主な結果	1 学校統合計画の目標年度は新型コロナウイルス感染症の影響から1年延期し『令和4年4月』を計画年度とする。 ただし、新型コロナウイルス感染症や災害等による非常事態の影響がある場合は、適宜見直しをすることが出来るものとする。
会議録(要旨)	
事務局	<p>それでは第8回学校統合準備会(以下「準備会」という)を開催したいと思いません。早速ですが進行は会長にお願いをいたします。</p> <p style="text-align: center;">～ 会長よりあいさつ ～</p>
会長	<p>～ 「中山台地区社会体育団体を含めた中山五月台小学校跡地利用の影響を受ける団体一同から提出を受けた<意見書>」について説明 ～</p> <p>今まで跡地については継続して使用出来るように教育委員会と検討を進めると言いながら、跡地活用について検討する場がございました。そういったことに係る意見書をいただきました。この件については、本日議論するのではなく、関係する部署と相談し、具体的にどうしていくのかをこちらから提案したいと思いません。この意見書に書かれている通り、住民の方々は跡地利用について心配をされているという事です。そのことをご理解いただき、本日提出された意見書の趣旨をご理解いただければと思いません。</p>
委員	<p>私がこの意見書については預かりお持ちしました。急遽お預かりし、本日お配りし申し訳ありませんでした。</p> <p>「跡地利用の影響を受ける団体一同」という事で、とても想いの詰まった意見書になっております。是非ご一読いただいてその想いを受け止めいただければと思っております。今後、検討していただけると思いますのでよろしくお願いたします。以上です。</p>

<p>会長</p>	<p>この準備会は物事を決める決定権というものがない会議でございます。具体的に決めるのはそれぞれの6つの専門部会（以下「部会」という）です。あくまでも準備会は全体の調整を行う会議です。以上のことをご認識いただき進めていきたいと思っております。</p> <p>本日の会議は約4か月ぶりです。また今年度の第1回目の会議という事で委員の交代等がございますので、委員の紹介を事務局よりお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>～ 令和2年度（2020年度）学校統合準備会委員及び事務局の紹介 ～</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。次に報告事項として本年2月に開催をした、中山五月台小学校保護者説明会について事務局より報告をお願いします。</p>
<p>学事課長</p>	<p>2月14日（金曜日）に中山五月台小学校において保護者説明会を開催しました。目的としては学校統合に係る情報が準備会や各部会に参加していない保護者に周知出来ていないことや、意見を言う機会がないという意見を踏まえ、情報提供と意見を伺う機会を設けることを目的に行いました。たくさんのご意見を頂戴する機会となりました。具体的な意見としては、アンケートの実施について、「アンケートの時期が遅い」、「中山桜台小学校に学校統合を反対している人がいるのであれば、中山五月台小学校の子どもたちがいじめられるのではないかと」いったご意見をいただきました。また「統合し環境を良くするという事であれば、相談室、いじめや不登校の子どもが集まる教室、プレイルーム等を作る必要があるのではないかと」等の施設整備に係るご意見もいただきました。また「全部が決まっていないのに統合を進めるのではなく、時間をかけるべきだ。教育委員会が前に進めているだけではないか」といったご意見も頂戴しております。また「親が安心して通わせることが出来るよう環境を整える必要があるのではないかと」「学校名を変えることを拒んでいる子どもが中山桜台小学校にいるのであれば、中山五月台小学校の子どものせいで学校名が変わったといういじめが起こるのではないかと」いった心配されるご意見もいただきました。他には「一部の関係者を除いて、学校に関わっている保護者や地域の住民に学校統合に係る内容が聞かされていない」というご不満の声もいただきました。また「今後わくわく、ニコニコ出来るように進めていただきたい」というような前向きなご意見も頂戴して説明会は終了いたしております。</p> <p>この説明会にはPTA会長をはじめ合計7名の方にご参加いただきました。以上が説明会の報告です。</p> <p>続きまして1点ご相談がございます。2月に実施した保護者のアンケートの集計は完了しております。アンケート結果については原則公表するをいたしておりますが、アンケートの回答の一部に公表しづらい内容が含まれております。取りまとめを行ったものを今からお配りしてよろしいでしょうか。</p>

	<p>～ 一同同意 ～</p>
学事課長	<p>内容を今後整理することから、委員の皆さまのみにお配りをするものとします。今回は委員の皆さまだけにご覧いただくという事で「生」の集計表となっております。次回の準備会までに公表出来るように表現方法を変更し整理を行います。ただし、趣旨を変えないように工夫させていただきたいと考えております。そういった形で公表出来る内容にして、改めてご提示させていただきたいと考えております。併せて公表の方法も含めて次回会議でご議論させていただきたいと考えております。</p>
管理室長	<p>この集計結果をまずはご一読いただき、次回会議までに事務局が再度取りまとめを行います。その内容と今お配りした内容が違っているのであればご指摘をいただかなければいけません。もし書かれている内容と概ね違わないという事であれば、少し表現方法を変えたもので公開をしていきたいという事です。一旦、委員の皆さまには書かれていた内容をそのまま転記したものをお渡ししております。従いまして、公表はせずに皆さま方だけを見ていただくという事でお願いをいたします。それぞれの所属団体にコピーをお渡しすることがないようにお願いをいたします。次回、事務局で改めてまとめてきたものでよろしければ、それを公表するという段取りで考えております。本日お配りしたものは次回会議で回収をいたしますので、次回お持ちいただくようお願いをいたします。開催通知にそのことを記載しておきますので紛失しないようお願いいたします。</p>
会長	<p>今の事務局からのご説明の中でご質問等はございませんか。</p>
委員	<p>それで良いと思います。</p>
会長	<p>ではアンケートについては次回の議題として取り扱いをすることとします。本日は「生」のものを見せていただいたという事です。 続きまして議事に移ります。「議事(1)中山桜台小学校・中山五月台小学校学校統合計画の今後の進め方」について事務局よりご説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>～ 資料 2、資料 3 に基づき、第 7 回学校統合準備会の報告 ～</p>
会長	<p>ありがとうございました。事務局から説明があった通り、第 7 回学校統合準備会(電話(Eメール))の意見を取りまとめた資料 2 について内容等についてご質問やご意見があればお願いします。</p>
管理室長	<p>ここは報告ですのでお示した内容に大きな相違がないかの確認をお願いします。</p>

副会長	<p>次の議題で今後の具体的な今後の進め方についてご議論いただこうと考えております。</p> <p>事務局からご説明があったように、皆さまからのご意見が資料2の4項目の中に反映されているという事ですが、この内容を読んでいただいて何かご自身の意見と違うという事があれば、それは別項目として付け加えていただく必要があると思います。概ねこの内容でよろしいですか。細かい点は違うかもしれませんが、この内容を前提として今後の進め方に入っていこうと思いますがよろしいですか。</p>
委員	<p>1点だけ。問1は統合の問題とは関係なく「令和2年度、学校は何をしたら良いのか」という事を聞かれているという趣旨で私は回答をしました。質問の趣旨はそれでよろしかったでしょうか。</p>
管理室長	<p>はい。その通りです。</p>
会長	<p>他にご意見はありませんか。なければこの内容の意見書を前提に進めていきたいと思えます。</p>
副会長	<p>今皆さまにお聞きをしたところ、意見に大きな齟齬がないこと。そして、委員からあったように、問1については学校統合が出来るかどうかという事以前に、今学校に取り組んでほしい事について別枠で委員の皆さまの気持ちを述べられたものと解釈をしました。これまで中山台地区教育環境適正化検討員会（以下「検討委員会」という）と準備会で議論してきた内容とは異質な問題が起こってしまったという事での文章だと思えます。「統合計画」と「今後の社会情勢に関わる問題」とは区別して検討していかなければいけないと思っています。</p>
委員	<p>もう1点よろしいですか。資料2の「2 学校統合の目標年度について」は最後の「十分な準備が出来ません」という表現がきつく感じます。言いきりすぎるのではなく、「出来ないのではないか」程度に留めた方が良いと思えます。全員が言いきっている訳ではないので。</p>
委員	<p>現状では目標年度通りの統合は出来ません。歴史的に考えてもこのような臨時休校の期間はなかったので出来ません。「出来ない」という表現で良いと思えます。</p>
委員	<p>内容的には問題ないと考えております。ただ電話やEメールのアンケートを取ったまとめとしての表現としてどうかと思っただけです。内容的には一致していると</p>

	<p>思っていますので、特段こだわりません。</p>
副会長	<p>各専門部会の意見を聞いてほとんどの部会が間に合いませんと言っているわけですね。</p>
管理室長	<p>はい。内容的にはそういう事ですが、まとめ方としては「出来ないという意見が多かった」というような表現に変更しましょうか。</p>
会長	<p>そういう事でよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>十分な準備が出来ないことは事実として述べました。今言われたような表現でも良いと思います。意味が通っていれば良いと思います。</p>
会長	<p>では表現方法は事務局にお任せするという事をお願いします。</p> <p>続きまして資料2の「4 その他」については1番目と同じく、今後、新型コロナウイルス感染症の影響がどのように出るのか分からないので、しっかりと対策を講じていただきたいと思います。特に昨今、コロナの患者数は世界的に見ても増えております。日本の場合でも東京近辺の数字が気になるところで、日々状況が変わると思いますので、「4 その他」の内容も統合問題とコロナ対策、対応という事で考えていかなければならないと思っております。</p>
委員	<p>今のテーマは宝塚市全体でも論議されていると思います。どのような部署でも、今までの運用のままでは具合が悪いですよ。リモート会議や電話会議についてもメリット・デメリットがあります。その運用方法を行政の各部局が個々に作るのではなく、市全体の事なので全市的な方向性は検討されていますよね。会議も1時間程度に収めるといった新しい運用方式が検討されていますよね。</p>
管理室長	<p>はい。3月までは感染者が出ると人の動きを止めるという方向性でした。しかし、緊急事態宣言解除後、「新しい生活様式」が発表され今までと考え方が変わりました。学校において感染者が出た場合においても一律に学校を臨時休業するのではなく、感染経路等を把握したうえで、学校において感染する可能性が高い場合には、一部の学級、学年若しくはその学校の臨時休業措置とするという事になっております。その臨時休業措置を実施する場合についても、周辺の感染状況等総合的に勘案したうえで、保健所の意見を聞いたうえで判断することとなっております。</p> <p>そういったことから3月頃の考え方とは根本的に違っています。その根底には感染者をゼロにすることは出来ないという前提になっています。その根拠になるのは医療機関において十分に受け入れが出来るという前提があります。そうした状況下では出来る限り普通の生活を送ろうというような考え方の整理です。普通ではない</p>

	<p>時がどのような時かという、レベル1、2、3とあります。レベル3が一番高い状況です。一番ひどい時の東京をイメージしていただければ良いと思います。レベル1が一番穏やかな状況です。現在、宝塚市、兵庫県はレベル1に該当しております。出来る限り普通の状況に戻していこうとしているところです。このような会議では発言する場合にはマスクを着用し、出来る限りの換気を行う。向かい合わせの場合には1m以上空けるといふ事になります。レベル2、3になると2m以上空けなければいけない。あるいは分散登校の実施や会議の時間、部屋の制限が必要となります。レベル2になった段階で具体的な方針が決定されていきます。今はレベル1ですから、原則会議は実施出来ます。ただ時間の設定は出来る限り短くするといった考え方はあります。その具体的な目安が1時間です。ただし1時間を超過してはいけないという基準でなく、1時間程度で終わるようにする。マスクを着用し、換気をして感染予防対策を講じるとしています。今のところ通常の会議は開催することが出来ます。レベル2になった時にどのような会議運営をするのかは、次回会議で事務局からご提案させていただきたいと思います。その際にご審議いただければと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。それでは次の議題「②今後の進め方」に移ります。</p> <p>統合の目標年度について先ほどの意見書の通り、目標年度「令和3年4月」がコロナ問題で難しいという事ははっきり決まりました。そのことを受け、統合の目標年度はいつが良いのかについてご議論をお願いします。意見としては「令和4年4月」が良いとする意見が大半ではありますが、ご意見がありましたらお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>まず今日皆さまと健康にこのように集まることが出来、話し合いが出来ることを何よりも幸せなことと感じなければいけないと思います。</p> <p>今日の話し合いでは「昨年度2月までの内容を大切にしなければならない」という事と「学校統合をする事は決定し、話し合いが進められている」という事を前提に進める事が大切だと思います。</p> <p>今日の会議を節目として、「目標年度」を「計画実施年度」とははっきりと決めていただきたい。あるいは決めなければならぬと思っています。今まで目標年度という事でスケジュールがはっきりとしないまま、年度だけが表に出ているので曖昧な形で進んでいました。そこをはっきりさせることが重要です。</p> <p>実際に学校統合は市の施策なので年度を設定しないと予算化が出来ないですよ。予算化出来ないという事は教育環境整備が出来ないということです。改築工事が出来ない。また、学校統合において最も重要な、人的配置（統合加配）が出来ない事になります。この人的配置がないと児童の学力保障や不登校、いじめ問題、生徒指導問題の対応が十分に出来ない事になります。そういった事から年度については、はっきりと決める必要があります。現状で学校現場に学校統合による事務職員</p>

	<p>とスクールカウンセラーが加配されています。年度を決めなければ加配が引き上げになりますので、年度は決めなければいけません。</p> <p>ただし、資料2の「1」にもあった通り新型コロナウイルス感染症の影響や、大地震等の災害が発生し非常事態となった場合は、その際に協議を行い学校統合の実施年度を見直すという考え方が良いと思います。</p> <p>また中山台全体の教育課題を考えれば、小学校の統合だけではなく、中学校ではこのまま少人数化が進んだ場合、部活動が出来なくなるなどの課題もあります。小学校においても今の環境は素晴らしいものですが、さらに少人数化が進んだ場合には複式学級になることも考えられます。複式指導の研究と指導体制の確立に向けた取り組みと、学校統合の取り組みを同時に行うとなると非常に大変なこととなります。そういった先のことも見据えたうえで統合年度を決める必要があると思います。</p> <p>また、就学前の子どもがどちらの学校へ入学するのが決まらない。中山五月台小学校の在校生の中には、「自分たちはどこの学校を卒業するのか」という会話をしている児童もいます。また、本日傍聴に来られている社会体育関係の方々のように、今後の施設利用について長期的なビジョンを持たれている方もいらっしゃるのでは、はっきり決める必要があります。</p> <p>何よりも年度を決めなければ、教職員がスケジュール感を持って取り組むことが出来ませんので決めるべきだと思います。</p> <p>また、早く決めなければ、昨年12月に子どもたちに学校統合の目標年度を令和3年4月と伝え、その後何も伝えていません。子どもたちも迷っています。遅くとも7月中には子どもたちに伝えなければ教育的配慮に欠けてしまいます。その辺りを学校現場の意見としてお伝えします。</p>
会長	<p>ありがとうございました。今の目標年度を明確にすることについて、委員の皆さまのご意見はいかがですか。</p>
副会長	<p>両校の校長先生に質問です。新型コロナウイルス感染症の影響がないという前提であれば、1年延期すれば統合の準備を終えることは可能でしょうか。</p>
委員	<p>コロナのことは関係ないという事は出来ません。実際に学校生活を通常通り戻すために取り組んでいます。新しい生活様式を定着させることに取り組みながら統合を進めるということです。</p> <p>今可能かどうかのご質問をいただきましたが、2月までの経過が重要です。3月11日にタイムスリップしなければなりません。今日の会議は3月11日に実施される予定の会議でした。2月の教務部会では、資料3の最後についているスケジュールを用いて学校統合の準備が出来るのかどうかを検証しました。このスケジュールは教務部会で作成したものではありません。教務部会のスケジュールは学校教育課</p>

	<p>が作成すると言われながら、まだ作成されていません。このスケジュールは両校の教育課程をまとめたものです。教育課程を1つにするためにどのように進めていくのかを検討するためのスケジュール表です。ですから事業として教務部会をどう進めるかについては教育委員会で作成していただき、進めていくことが大切です。実際に2月の教務部会で話をしたのは、令和3年度の統合の場合は期間が短いので準備が完全に整わない可能性があるもののやり遂げなければならない。もし1年延期され令和4年度の統合であれば、多忙ながらも努力すれば出来るのではないかとという2通りに整理をしました。</p> <p>ところが教務部会ではどちらの年度の統合が良いかのかは決まらなかったのです。もちろん教務部会でも決めなければいけないので、再度教務部会を開催しようとしている中、臨時休校になり今に至っています。</p> <p>1年延期した令和4年であれば準備する時間が与えられるので、準備は整うという中、予想も出来ない新型コロナウイルス感染症により3ヶ月の臨時休校になり現在に至っているのです。</p>
委員	<p>先生に質問です。2月段階で令和3年は出来なくはない。令和4年なら何とか、頑張っていけるだろう。しかしコロナで3ヶ月休んだことで、感覚的にはさらに1年延期するくらいの目標年度の方が良さそうだとということですか。</p>
委員	<p>この3ヶ月間何も準備出来ていません。令和4年を計画年度として決めなければ、統合に取り組むことが出来ないで、今がタイムリミットです。</p> <p>ですから今日はっきりと決めていただきたい。教職員も気持ちを整理しておりますので、すぐにスタートを切れるようにしていただきたい。そういう意見が出ています。</p>
委員	<p>今からでも令和4年というのは可能ですか。</p>
委員	<p>頑張れば出来ます。もし今日決まらなければ、準備が9月、10月のスタートになります。そうなるスケジュール的にしんどくなってきます。なぜなら「生活様式を戻す」ということで、コロナ対策を行いながらの取り組みとなるので、そのあたりを踏まえて考えていただけたらと思います。</p>
委員	<p>資料2「1」の意見として、みんな学校が大変というのは全員理解出来ている。その中で、これまでの論議が3月から中断したことについて論議になっていますが、その事を含めてどうしていくかということですよ。委員が仰っているように「統合年度を決めない」「白紙にするような、出来ないからやめる」という事では具合が悪い。いずれにしても、目標年度は決めておく必要はある。</p>

委員	<p>目標年度ではなく、計画実施年度として決めなくては、また1年延ばすとかスケジュール感が持てなくなるので、今年度やるという計画実施年度にするべきだと思います。</p> <p>今、決めて取り組めば出来る。ただし学校現場は本当に大変な状況です。コロナ対策で子どもたちの命を守りながら取り組む事になりますので、少しでもスタートが遅れたら令和4年が無理になります。そういった事から早く決めて、スタートを切らないといけない。そういう危機感を持って話していただけると嬉しいです。</p>
委員	<p>早く決めないといけないというのは分かりましたが、保護者の立場から進め方に関して意見です。私たちは保護者の代表として会議に参加しています。過去から進め方として、議題を持ち帰り、保護者の間、少なくとも役員内で話し合った意見を次の会議に持ってくるということがずっと出来ずに今まで進んでいました。今までは令和3年を目指していたので、激流に飲み込まれるような感じで流されて、決めてきました。その結果、保護者に対する説明会を年末から何回か実施していただいているけど読みこめてなかった、「聞いてなかった」、「ニュースレターを出しているけど読みこめてなかった」、「どういう経緯で決まったとか」という意見が出てきています。</p> <p>そういった事から、私たちは責任を持った進め方をしたいと思っています。保護者として、重大な決定を行う場合には学校に持ち帰り、保護者の意見を聞いた上で進めていきたい。早く決めないといけないという学校側の事情もありますが、今日、決定することは、保護者の代表として避けたいと考えています。</p>
委員	<p>今おっしゃったように、持ち帰り話合っていただくことは良いことですが、年度が決まらなければ行政上の施策として、予算確保が出来ず、教育環境整備や人的配置が出来なくなり、全てが整わない状態になってしまいます。そのあたり、教育委員会の方からご説明をお願いいたします。</p>
管理室長	<p>委員からありましたように、この統合には人的、あるいは施設面での予算を執行しないとはいけません。今回、1年延期になりましたので、今年度は来年度執行するための予算要求をしていかないといけません。今のところ、担保はないですが、学校統合に係る国の方の交付金も比較的優先して採択されるとされていますので、一定の予算化はされると思います。ただし、何度も執行を停止すると、国の交付金が採択されにくくなる。あるいは繰り越すことが出来ない状況になりますので、統合しなくても予算を使い切る必要が出てくるかもしれません。</p> <p>そうなると統合する時に人的配置が出来ないという可能性はあります。計画である以上、何らかの時期が示されないと進行は難しいです。委員がおっしゃった内容が行政の実情を説明されたものだと認識しております。</p>

委員	<p>計画実施年度という形で決めていくことに関しては反対ではないです。</p> <p>ただ、今日決めるという手続きの問題です。保護者としては学校に持ち帰り、少なくとも中山桜台小学校の統合委員会という組織で話し合っただけで決めた方がいいです。この場で他の保護者に聞かずに決めることは出来ません。</p> <p>段階を踏みたいという事です。時間的な余裕がないとの事なので、例えば、8月後半に準備会を開催出来るのであれば、7月終わりに統合委員会を実施しますので、そこで話し合っただけで意見を持ってこることが出来ます。その時間をいただきたいという事が1つです。</p> <p>あと、統合年度に関しても、学校に一度持ち帰ってとなると時間がかかります。そうすると、令和4年は厳しいと思います。保護者の代表として、保護者の意見を聞きながら進めるには令和4年は厳しいと思います。令和5年、そんなに延ばしたくはないですが、そういった事から、統合委員会に持ち帰り、他の保護者の意見も聞いたうえで、ここで意見させていただきたいと思います。</p>
委員	<p>コロナの問題が起こる前の2月頃の部会の準備状況については、僕の理解では教務部会が一番作業量は多く準備が厳しいとの事でした。しかし教務部会は方向性を持っていたと思う。総務部会でも校歌の制作方法等、方向性を持って運営してきている。部会全体として、コロナの問題が起こるまでは教務部会がかなり厳しいって話は聞いていました。準備会の判断としては教務部会が間に合えば、準備が整うだろうという事だった。その見通しを持っていたところにコロナの問題が起こった。こうした状況から、準備会としては統合を1年延期すれば準備は整うという事であれば、1年を延ばすことに問題ないという事ではないですか。</p>
学事課長	<p>各部会の状況を今年の3月3日に庁内の会議を開催して状況を確認しました。2月19日の総務部会では、統合の年度は令和3年4月で問題ないという状況であったと報告されています。教務部会は延期ということは言えないですが、より良い統合という視点で考えると、1年延期した方が、交流学习が充実するという報告があります。事務部会は、物品の整理を進めているという報告があつて、特に遅れはないとのことです。地域・PTA（育友会）部会は、中山桜台小学校は目標年度内での実行は可能で、中山五月台小学校は検討に時間が欲しいという報告をいただいています。社会体育団体部会は特に進捗がないということで報告がありました。児童育成会部会は、工事と引っ越しが必要になりますので、課題が生じた場合に随時対応していきたいという報告がありました。</p> <p>統合年度を確定しようとしていた時にコロナの問題が起こり今日に至るということになっています。</p>
委員	<p>地域・PTA（育友会）部会は地域部会とPTA部会に分かれています。保護者はPTA部会で話をしております。PTA部会は中山桜台小学校と中山五月台小学校の</p>

委員	<p>代表が話をしています。3月時点の内容については、中山桜台小学校と中山五月台小学校で意見が分かれました。中山桜台小学校は「可能である」ではなく、スケジュールを見直しても厳しいと思うけれども、統合出来るとも出来ないとも言えない。中山五月台小学校では、スケジュール通りには進んでいなかったなので、今後出来ない可能性の方が高い。今後、スケジュール通りに進められるということは考えられないという事で、その時点で1年延ばして欲しいという意見を出していました。</p> <p>その中で協議を行ったが、結論は出なかった。どちらの根拠も持てなかったので結論が出ずに終了となりました。もう1度話し合おうとしていたところに、コロナのことがあり中断している状況です。</p> <p>委員がおっしゃっていただいたように、教務部会は莫大な量の業務を抱えています。教務部会としても令和3年であれば、不完全なままで統合することになる。もう1年あれば可能な限りのことが出来る。両校の職員会議でも、1年延びるのであれば、出来るだろうとの事でした。</p> <p>実際、持ち帰り検討されるのであれば、検討に時間が必要となりますので、令和4年スタートというのは難しくなります。先を見据えて時期を決めないといけません。一番に迷っている子どもたちを大切にしたい。就学前の子ども達や在校生はいろんな思いを持っています。はっきり決めていかないと教育的配慮が欠けます。</p>
委員	<p>各部会が検討するべき課題を決めていますね。例えば、総務部会は校歌や閉校式、開校式のことなど。そして、各部会が検討したものを準備会に持ってきていると思う。総務部会はそれを検討したからといって、統合の時期をいつにするかといった議論にはならない。</p> <p>各部会の与えられた課題は順調に進んでいる。例えば、地域・PTA（育友会）部会も通学路に関することや育友会・PTAの組織を統合すること等が課題なので、それが出来るのかどうかです。</p>
委員	<p>そこが上手くいっていないのです。</p>
委員	<p>統合が出来るのかということは、全体の部会の進捗状況を踏まえて準備会で判断することではないのですか。</p> <p>各部会の検討事項が順調に進んでいるのかについては先ほどの報告であった通りです。どの部会も検討事項が無理だというのは、なかったのではないかと思います。統合する等の話は部会ですのではなく、全体でした方が良いということです。</p> <p>教務部会が2月以降かなり厳しい状態になった。それを勘案して統合時期をいつにするのかを考える必要があります。統合について「反対」や「白紙に戻せ」という事はPTA（育友会）のテーマではありません。</p>

副会長	<p>それぞれの意見を聞かせていただき、コロナ前は令和3年は難しいが、1年あったら何とか出来るという意見でコロナが起こってしまった。</p> <p>コロナの影響を1番受けるのは、学校現場です。今後は学校現場に色んなことをお願いしていた総務部会もこれから検討していかないといけない。他の部会も会議は開けなかったことで1年延びることにより、1年延期して欲しいという課題はクリアされます。そういう意味では、1年延期し令和4年を計画年度としてもこれから何が起こるか分からないという事は皆さん同じです。今、委員からも「頑張ります」という言葉をいただいたので、令和4年という1年延期の計画をしてはどうでしょうか。</p>
委員	<p>令和3年4月の統合を目指して進めてきているはずなのに、いつも同じ繰り返しの話がされています。統合することは決まっているので、それに向かって、学校現場の先生も努力されています。色んなことに取り組んでいただいたが、コロナにより「新しい生活様式」を組み立てる事に苦勞されている現場の先生方のご意見を聞き、今後の進め方については決めたら良いと思っています。先生方は現場の子どもたちのこともご理解されていると思います。学校が出来るというのであれば、出来るし、1年延ばしてということならそうするしかないと思います。</p> <p>また、新1年生の保護者は統合すると思っています。小学校に行っていない幼稚園の子どもたちの保護者は情報が取りにくい。そういった方々に早く伝えるためにも決めなければいけない。延期という発想を持っていないことに驚きました。どの学校に行くか変わるので、統合ありきで進めたら良いなと思っています。私は、1年延期が良いのではないかとと思っています。</p>
委員	<p>皆さんがおっしゃっていることは分かります。個人の意見としては分かりますが、私はあくまで保護者の代表なのです。個人の意見を持ってない。他の保護者に意見も聞かずに答えてしまうのは、代表としての役割を果たせないと思います。</p> <p>時期を決めていけたらと思う反面、代表としての役割を果たしたいと思っています。先ほどから白紙という意見のお話がありましたが、前回の電話会議で出た意見のことだと思います。保護者からはコロナによる臨時休校等、学校が大変なことは、子どもを迎えに行く際に見ているので分かっています。一生懸命してくださっているのも分かります。子どもたちもこのような状況だから頑張ろうとしている。統合のことなど言えません。保護者として、胸が詰まります。そして、昨日と今日子どもたちや先生の意見を聞きました。本当に先生は子どもたちの心を分かっているのでしょうか。</p>
委員	<p>子どもの心が分かっているのかということと、統合のことは整理してから言ってください。</p>

副会長	<p>代表というお気持ちは分かります。ここで持ち帰って検討していただかないといけないことは、令和4年度に計画実施年度が決まったことにより、心配なことや、解決して欲しいことについてだと思います。その事について話し合ってもらうのが、育友会・PTAとしての役割だと思っています。</p> <p>各部会1年延期でいけますという事を各部会へ持ち帰り、その中で準備が出来ないということでしたら、どういうことをフォローすれば令和4年に間に合うのかという意見を集約してもらうのが、PTA・育友会としての役割だと思います。</p>
委員	<p>教職員がコロナのことがあって臨時休校となり令和3年は間に合わなくなりました。6月から学校再開になり、統合が1年延期になったとしたら、努力すれば出来ると思われれます。これから統合時期について議論をされるのであれば待たないといけません。ちょっとでも待ったら教職員も難しいという意見を持ちますので、そこを心配しています。</p>
委員	<p>PTA部会の所掌は通学路に関する事、2つの育友会組織を1つにする。ここがポイントです。社会体育団体部会では、スポーツクラブ21を統合する。その準備が1年延びたら出来るかどうかということです。2月の時点で令和3年度でも出来たはず。他の部会でもやるべきことはやる。1年延ばしたら出来るという判断が出来るはずではないですか。</p>
副会長	<p>2月時点では、1年あったら出来るという結論がでていました。コロナのことがあってその計画がずれるのは、学校現場であり教務部会などです。他のPTA・育友会の組織について影響はないはずです。</p>
委員	<p>2月の時点でPTA部会は計画通りいけるという結論は出ていません。中山五月小学校は期限に絶対無理だから1年延ばして欲しいという結論が出ていました。中山桜台小学校は可能ということではなく、どういう段取りでやっていくか、具体的に書いていかないと判断出来ない。そこまでの作業が出来なかったので「延期が必要な根拠もないが、準備が整う根拠はありません」とお答えしています。総合的に言えば、間に合うとは言い切れない。むしろ、厳しいっていうのが意見です。もう1つ言いたいのは、今から統合を白紙にして欲しいとか、無期限延期とか、だらだら延ばして欲しいとは思っていません。個人的には令和4年で良いと思っています。しかし代表として手続きが必要だと考えています。学校に持ち帰り、こういう方向になっていますけど良いですかという確認くらいはしたいのです。なぜなら、コロナの間に様々な意見が出ています。</p> <p>統合して当たり前という意見もあれば、コロナの状況で本当に統合するんですか、三密を助長するような統合に向かって、本当にやるのっていう人もいます。改</p>

副会長	<p>めて本当に統合するかどうかのアンケートをして欲しいという声もあるのです。ですから、そういう声を聞いている状況なのです。保護者の代表は4人しか来ていません。決まった後、非難を受けることになります。</p> <p>コロナのことがあったから統合の是非について意見があったとの事ですが、まずは学校や教育委員会が今後の学校生活をどのように考えているのか意見を聞かなくてはなりません。</p> <p>密については中山桜台小学校より大規模である長尾小学校はより密な環境ですが、粛々と学校生活を続けておられます。同じ児童でありながら、今までの生活環境がそうであったからといって、それ以上密になったら危険になるという訳でもないと思います。5年生や6年生が卒業し、中学校へ進学すれば自分の出身校よりもさらに密になった教育環境になる可能性もあります。</p> <p>とにかくコロナのことに対応いただいている学校現場が、何とか1年でやっていくと云ってくださっていることを頼もしいと思っています。私たちは学校にどう協力していくかという事が肝心だと思っています。</p>
委員	<p>論議が噛み合っていない。育友会では通学路に関する事と、育友会を1つにすることは1年延ばしても出来ないのですか。</p>
委員	<p>それが厳しいというのが、2月時点での結論です。2月時点の意見では1年延ばしてもらった方が良さだろうという意見でした。</p>
委員	<p>1年延ばしてもPTA部会を1つにすることは出来ないのですか。</p>
副会長	<p>2月時点と今では懸念材料も変わっています。</p>
委員	<p>PTA部会の検討課題は、通学路に関する事と育友会を1つにすること。会長や副会長の任期をどうするのか等の検討は出来ないということですか。</p> <p>育友会の両会長にもお話を伺いたい。1年延ばしても出来ませんか。</p> <p>統合に関して保護者の色んなご意見があることは分かっています。説明会でもお聞きしています。ただそれは準備会で対応していくことです。</p>
副会長	<p>意見書の1番の部分が現役保護者にとっては心配な事として捉えられていると思います。PTA部会としてはその不安解消が1番必要だと思っていらっしゃると思いますが、それは学校統合とは分けて考える必要があります。2月時点では可能とおっしゃっていただいた。そこから時間が止まり、今からもう1度スタートを切るのだから、出来ると思います。</p>

委員	<p>教職員は年度が替わった時に気持ちを整理しました。コロナによる臨時休校の状況下で、学校統合が1年延期になるという事は何となくイメージが持てますので。ただ、臨時休校中からコロナ対策については取り組まないといけないという事で、別々に考えるというよりも並行して行きますよね。今、こんな状態で統合するってなったら不安になると思います。だから、また臨時休校になったりしたら協議すれば良い訳ですよね。それを念頭に、計画を進めていけば良いと思います。</p>
委員	<p>先生方はお仕事の中で、話し合う機会もあったと思います。しかし、保護者は話し合いや意思疎通も出来ていません。その中でリモート会議もされずに、全部ストップしたまま。そしてこの会議で決めてしまっているのかと私たちは保護者の代表として思っています。</p> <p>資料3「聞き取り結果」を見ていただいたら分かると思います。保護者の意見を言っています。保護者から不安の声が挙がっています。白紙にして欲しいという意見も不安の現れです。先ほどおっしゃったように、三密になる。中山五月台小学校は人数が少ないです。コロナの状況では最適です。はっきり言って、最初から長尾小学校に通っているのであれば、そういう状況で通っているのだから仕方ないことです。しかし私たちは中山五月台小学校の保護者で、子どもたちは中山五月台小学校の児童なのです。それが一緒になって、人数が増えるという感覚になるのです。そうなった時にどう思われますか。不安になりませんか。これで本当に良いのかとなりませんか。先生方がおっしゃっていることは分かりますが保護者の気持ちもあるのです。</p>
委員	<p>それを話し合いされるのであれば、じっくり話し合いしたら良いと思います。決定がずれますよね。そうなった場合、今の業務の内容やコロナ対応、全体的なことを考えれば、令和4年スタートは厳しくなります。</p> <p>今後どうしていくのかを決めるのはこの会議です。子どもたちは待っています。</p>
委員	<p>学校側も絶対に統合したいという事ではございません。委員がおっしゃっているのは、統合を進めるうえでのスケジュール等をおっしゃっていただいているだけなので、誤解のないようにしていただきたいと思います。学校側は市の施策として受けたことを、最適な形で遂行する。私たちが率先してやっていることではありません。校長は組織として学校を動かしますので、統合をいつまでにやらなければいけないのかということは大切です。昨年度の教務部会で、令和3年の統合なら、夏休みはないと思っていました。それでもやっていかないといけないと思い、見通しを持ってやってきました。私たちも何回も会議が出来るわけではなく、月1回くらいになります。少ない会議の中で効率良く進めるためには、見通しを持ってやっていきたいと考えています。教員がどこに向かっていけば良いのか、しっかり共有していきたいと考えています。</p>

委員	<p>私たちは市の施策の下で教職員のことを考えてやっていきます。学校運営は年度毎に計画を立てて進めていきます。年度が決まらず、続いていくことで、教職員や子どもたちも迷いますよね。教育的配慮を大事にしないとイケません。</p>
委員	<p>お話しをお伺いし、私は会長に6月くらいに就任してまだ内容やどういった意見があるのかを把握出来ていないので、皆さんの意見を聞こうと思っていました。</p> <p>進める方向で動いているのかなってという認識で、今回は参加させてもらいました。この後、どうやって進めていくかっていう事を悩んでいるところです。</p>
管理室長	<p>統合の是非については中山台地区教育環境適正化検討委員会からの意見書に基づいて、市で決定した統合計画があります。今は、統合する前提で、どのように進めていくかを検討するのがこの組織体になります。中山台地区教育環境適正化検討委員会では、委員構成から小まめな動きが出来ないため、下部組織を作りました。さらにそれを色んな作業があるので、6つの専門部会が出来ました。6つの専門部会は細部にわたる作業になってくる。</p> <p>我々、事務局がサポートしながら進めていくものです。地域・PTA（育友会）部会については、上手くサポート出来ていませんでした。残されているのは手続きになります</p> <p>地域・PTA（育友会）部会については、統合する、解散するという作業を上手くサポート出来なかったことが反省点に挙げられます。3月3日の庁内の会議の場で、サポートしなければならないということで、サポートすれば、不安に思われていることについては解消出来るだろうという話をしました。</p> <p>作業について、間に合うか、間に合わないかという視点で間に合わない場合は、合理的理由により必要な期間を設けることとなります。ここで情緒的な観点を含めると、皆さん思いで話し合うことになってしまいます。</p> <p>今後は十分にサポートしていきたいと思いますので、そういった視点で意見をいただけたらと思います。</p>
委員	<p>ここは、船なのです。統合するという目標に向かって、船は動いている。ですから、学校のことは学校、PTAのことはPTA。そのように船の中で部屋が分かれたんです。目標に向かっていっているのだから、学校の先生が出来ると判断したのであれば、その年度で良いと思います。それに向かって、私たちがすることは間に合わせるという事です。間に合わせるために、持って帰って、相談して意見を持ってくる場所がここじゃないですか。</p> <p>無理だっていうのではなくて、目標年度が掲げられたら、そこに向かって努力するために持ち帰って話し合っ、進めていくものじゃないですか。</p>

<p>会長</p>	<p>学校統合については、2年前にスタートしています。2年経って元に戻るとい うのは感情論だと思います。従いまして、コロナ問題が出てきましたが、今は経済も 活動していますし、基本的には学校統合とコロナ問題は別のものであります。学校の先生 及び、児童や保護者も大変だと思いますが、統合の是非については違う話になりま す。令和3年4月という目標に向けて、2月まで頑張ってきましたが、コロナの問 題が出てきた。準備会として、先ほど事務局からあったアンケート等をまとめても らった上で検討しています。目標年度について令和3年4月が無理になったので、 令和4年4月の1年延期の意見が圧倒的に多かったと思いますので、それで決め させていただきたいと思います。皆さんいかがでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>同じことを何度も申し上げているようで大変申し訳ないのですが、計画実施年度 を決めることに異論はございません。先ほどから申し上げているのは、持ち帰る時間 が欲しいという事です。</p> <p>PTAはPTAのことだけを考えれば良いというご意見ですが、会議の場だけでは 決まりません。中山桜台小学校で言えば数百人の保護者がおりますので、その方々 の合意を得るためのアンケートを11月に実施しました。大きな方向性を聴いたう えで、次は具体的な内容についてのアンケートを実施しなければなりません。アン ケート案については両校の統合の委員会で合意を得ていく必要があります。その前 には両校のPTA部会の代表が集まりアンケート案を話し合うことも必要となりま す。それ以前に新しいPTAをどのようなものにするのか、役員はどのように決め ていくのか等、決めることは膨大にあります。そういったことが今は止まってい て出来ておりません。中山桜台小学校の今年度の最初の統合の委員会は7月末です。 コロナにより1年延びるからといえ、実質4ヵ月活動が止まりますので準備期間 は8ヵ月増えるだけです。そのような状況で準備が出来るのかを今この場で判断す る事は出来ません。どのような段取りで進めていくのかも相談が必要です。だから と言って、時期をいつにするのかについて長々と時間を取るつもりはございませ ん。統合委員としての活動を何年もやりたいわけではなく、持ち帰って、先ほど副 会長から出ていた長尾小学校の状況等、3密が起らないような工夫があるので解 決出来るかもしれない等の情報を保護者に出すなど、そういった事を統合委員の中 で話し合っ、令和4年で間に合うという結論を得てからこの会議に持てきたい のです。</p> <p>この場で結論を出してから、保護者にどのように説明するかではなく、代表とし て来ている以上は、持ち帰って議論を進めていきたいのです。ですから、延ばすと しても8月か9月には決めることが出来ると思います。その期間をいただきたい という要望なのです。決して「実施年度を決めるな」とか、「統合をするな」と言 っているわけではないのです。そういったステップを踏ませてくださいと言ってい るのです。</p>

委員	<p>すいません。それは両校の PTA のことですよね。両校の PTA 会長もそのようなお考えですか。アンケートを取るなどのプロセスを経てからでない結論が出せないのでしょうか。</p>
委員	<p>申し訳ありません。その辺りについても把握出来ておりません。つい先日役員として動き出したばかりです。</p>
委員	<p>その結論を出すにはどの程度の時間がかかりますか。</p>
委員	<p>会長 1 人では中々判断が出来ないことでしょう。PTA 本部で話し合う事かと思えます。</p>
委員	<p>私が聞いているのは代表として参加しているので、代表としての意見でも良いのですが、話が育友会や PTA の内部の運営の話になっていましたが、育友会長としてそのような運営をさせているのであれば、その結論はいつ出るのでしょうかという事です。それも育友会としては言えないわけですか。</p>
委員	<p>そうですね。つい先日新役員で集まったばかりで、他の新役員も統合のことについてはきちんとした把握が出来ていませんので、そのような状況で時期をお答えするのは難しいです。</p>
副会長	<p>確かに PTA 育友会自体は、つい先日動き出したばかりだとは思いますが。持ち帰ってそのことについて PTA 育友会で会議を持つ時間と、学校が待てるぎりぎりの線がどこになるかというところですね。</p>
委員	<p>先ほどのお話しでは 8 月、9 月には PTA の結論が出る。それを基にこの会議で議論した場合は 10 月ごろに結論が出るでしょう。そうなれば取り組みを開始するのは 11 月になるでしょう。それでは令和 4 年はまず間に合わないと思います。これが 1 つ。</p> <p>2 つ目は私が冒頭に言いましたように、行政の予算的などところで教育環境整備。統合に向けた加配教諭や人事が間に合わなくなりますね。そして教職員も迷いが出ます。</p>
管理室長	<p>今のご意見をお聞きしていますと保護者の皆さまも令和 4 年に異論があるのではなく、決める手続きについてご意見がありました。</p> <p>今会長も締められたように、令和 4 年 4 月で概ねの意見は一致しましたという事でお話しもございましたので、それを目標にそれぞれの部会は事務を進め、保護者の方には「このように決まりましたがご意見いかがですか」というような形をと</p>

	<p>るのも1つの手法としてはあるかと思えます。</p> <p>これは今後の事も含めての事になりますが、全ての事を意見が返ってくるまで全ての部会の動きを止めてしまう事は合理的ではありません。同時並行で動きながら意見集約をして、順次決定していくという方法はいかがでしょうか。</p>
副会長	<p>そこをPTA 育友会の皆さまがどのように伝えていくのかという手続き上の話しにはなるかと思えます。</p>
管理室長	<p>全ての動きが止まっておこななければならないのかという事ですね。統合に向けた動きはいずれにしても必要ですので、その結論が出るまで待つ必要があるのかどうかも含めた視点からご意見をいただければと思います。</p>
会長	<p>新1年生がどちらの学校へ通う事になるのかについての取り扱いは7月頃までに決まっていればよろしいです。</p>
委員	<p>学校現場ではもうすでに問合せも入っており対応をしております。就学前健康診断も10月、11月から始まってきますので、そこには学校が決まっておこななければならないです。そういった事にも影響があります。</p>
委員	<p>とりあえずは延期という事ですよ。その上でいつが良いのかという事ですよ。</p>
副会長	<p>延期の期間として1年間という事で妥当だろうという話に今のところはなっていますね。</p>
委員	<p>先ほど事務局にまとめていただいたように、令和4年4月を目標とすることを準備会で確認の上、準備会から各部会にそれを目標に準備をするようにしてもらおうという流れが良いのではないですか。その中で育友会の部会もそれで間に合うのかを論議していただく、という様にしてはいかがでしょうか。</p> <p>いずれにしても結論として、準備会としては全ての部会に「1年延期しました」という事が今日の会議だと思えます。</p>
委員	<p>今日の結論としては、方向性として話し合ったというところで留めていただいて、次回決定という様にさせていただけるとありがたいです。難しいですか。</p>
委員	<p>それでは間に合わないというお話が委員からありました。</p>
委員	<p>4ヵ月過ぎて8月に決まるとすれば、実際に動き出すのは9月になりますよね。この1、2ヵ月は令和4年を設定する場合には大きく影響する期間になると思いま</p>

委員	<p>す。教職員は負担を抱えていますので、時期は非常に気になるところです。</p> <p>質問です。持ち帰るといのは、この場で令和4年に決まった事をPTAの中で持ち帰って意見を聞くという事ですか。</p>
委員	<p>育友会の統合委員会の中で合意を得るというステップを踏みたいという事です。各校に統合委員会を設置しております。今日は何も話し合いをせずにこちらに来ております。先生方は組織の代表として、日々業務の中で意思疎通されて参加されていると思いますが、私たちはそういった事をせず来ております。何度も申し上げますが異論はないのです。しかし、個人の意見で決めてしまう事が、進め方としてはいかなものかと思っています。</p>
委員	<p>地域の方とは進め方が違うのかもしれませんが、PTAにはPTAの進め方があります。私たちも組織の代表として参加している以上はそれを無視して進めるわけにはいきません。</p>
副会長	<p>組織に何も意見を聞く機会がないまま、今日この場に参加されているという事で、今日話し合い決定した事については、事前に相談する時間がなかったものの、準備会で決定しましたというような報告という形ではだめなのでしょうか。</p>
委員	<p>事前に電話会議がありましたよね。中山五月台小学校ではその際にPTA本部役員の方と、統合の委員さんにご意見は何っています。皆様のご意見を集約した結果を回答しています。その上で今後どうしていくのかを、ご意見を基に決めていくという流れですよ。そういったことから申し上げますと、「学校統合については白紙にして欲しい」というご意見と、「今年の現状では学校行事がストップし、交流事業も実施出来ない状況を踏まえて、統合に向けたスケジュールが組めないかもしれない中で、何を根拠に統合の年度を決めることが出来るのか」というご意見がありました。そういった事を踏まえると、スケジュールは今後どうなるのか見通した上で検討すべきです。分からないのにスケジュールを決めることは出来ないのではないかと思います。</p>
委員	<p>今スケジュールについてご意見がありましたが、学校教育課の方から見通し等についてご説明いただけますか。</p>
学校教育課長	<p>教務部会の話しの中では、委員がおっしゃったようにより良い統合を目指すのであれば、令和4年を目指すのが良いのではないかという意見にまとまったように思います。そして、今議論になっている子どもたちの交流事業については、教務部会としては大切にしています。その見通しが中々見えない中で、不安はありますが、</p>

	<p>子どもたちも新しい生活様式に慣れてくるでしょうし、学校も少しずつ通常に戻ってきております。その中で9月、10月には修学旅行や自然学校を順次進めていく予定の中で、今年度は新しい生活様式を定着させることに取り組んでいきます。そういった事から、スケジュールとしては、今年度は緩やかに統合について準備をしていく。さらに今年度は夏休みに授業を実施することから、先生方が夏休みに時間を取って統合の取り組みを進める事は難しい状況です。教務部会に関しては、これから1年延期した令和4年を目指す方向で話をしていくという考えではあります。</p>
委員	<p>では、共有された上でこれから具体的なスケジュールについては話をされていくという事ですね。</p>
学校教育課長	<p>あくまでも令和4年4月と決定いただいた中で、それに向けて進めていく事にはなると思います。</p>
委員	<p>ではいつからスタートするとかは現時点ではないのでしょうか。</p>
委員	<p>見通しとしては9月からオープンスクールや参観日等が実施可能となっております。そういったことから教育委員会とも相談をする中でまずは9月を節目として検討していく予定です。何度も申し上げている通り、感染状況等と並行しながら検討していくという事です。</p>
委員	<p>もちろん感染状況はその都度、状況に応じて検討が必要な事だとは思いますが、現時点での見通しをお聞きさせていただいたのです。</p>
委員	<p>今申し上げた通り臨時休校により3ヵ月間ストップしていました。 今日の会議で統合年度が決まれば教務部会を開いて、今後のスケジュールを考えるとこの事で教育委員会と連携してきました。 今ご意見があったように、持ち帰るとなれば時期が変わってくるので、事務局から提案があったように、まずは各部会でそれぞれ進めてもらうというようなお話しをされたので、最後はまとめる必要があると思います。</p>
委員	<p>結論は準備会として各部会に伝えるので、各部会に議論してもらって、もう一度準備会で検討して決定するのではなく、準備会としては1年延期する。理由としては学校のことがある。各部会では1年延期するという事で1年数ヵ月の期間で準備する方法を検討し、統合に向けて準備してもらうという方向で良いと思います。 そこから先は各部会の中で、組織しているところに話をしなければならぬのであれば話をしてもらうという事にしてもらう。準備会と部会の関係性から考えれば、時期を1年延期として各部会に伝えた方が良いでしょう。そうでないと準備が進まない</p>

	<p>と思います。</p> <p>ですから一応は1年延期して、令和4年4月を目標にして準備を進めるという事で一致出来ませんか。そうでないと論議が停滞してしまいます。</p>
委員	<p>ずいぶん前からPTAの会議運営方法についてずっと言い続けてきました。言い続けてきてこれですよ。何年も言っています。今更の話ではないのです。</p>
委員	<p>という事は一致出来ないという事ですか。</p>
委員	<p>そうではなく、持って帰らせてくださいという事です。</p>
委員	<p>そうなると数カ月のビハインドでは済まなくなることが今分かりました。1年ビハインドします。持って帰るのはPTA部会は通学路と組織の統合の問題だけですよ。</p>
委員	<p>この取り組みは協働ですよ。委員としてこの会議に入っています。</p>
委員	<p>部会に持って帰る内容はそこですよ。</p>
委員	<p>ここは統合準備会ですよ。</p>
委員	<p>ここは統合準備会ですが、持って帰ってPTAで話すときには時期については決められないという事を言っています。</p>
委員	<p>よろしいですか。今持ち帰ると言っているのはPTA部会に持ち帰るのではなく、PTA(育友会)の統合委員会に持ち帰ると言っています。そして、保護者の合意を得ながら進めていく学校の統合に関する代表としてこちらに出てきていますので、保護者の意見をくみ上げながら会議に参加したいと思っています。それが代表としての務めだと思っています。地域の方は地域のことをよくご存じなので、個人でご発言されてもそれほど違わないのかもしれませんが、保護者は多様な意見があるので、おおよその着地点を想定しながらの議論は本来するべきではないと思っています。皆さんの意見を聞いたうえで、代表として意見を出すべきだと考えています。</p> <p>ただ、今日に関していえば、こだわることによって学校の方が遅れてしまいどうにもならなくなるのであれば、本来の責任が果たせない事にはなりますので、決めていただいても致し方ないのかと、私は傾いてきています。</p> <p>それが望ましい事かといえば、保護者の代表として他の保護者から言われた場合には問題が出てくるとは思いますが。</p>

委員	<p>「私たちは準備会ではこのようにお伝えしました」と保護者の皆さんにお伝えするべきですね。ただ今回1年延期する根拠、なぜそうなったのか納得いただける理由があるのであれば、そういった方向も検討していかなければいけないとは思いますが、ただ、代表として参加している以上個人の意見ではありません。個人の意見は持って来ないとお話もございました。そのつもりで出てきています。</p>
委員	<p>絶対令和4年度でないと学校が困るようなお話がありました。そういう事ではなく、持ち帰って他の保護者に意見を聞くという様にされるのであれば、時期はどうしてもずれますので、教職員の取り組みを考えれば難しいですとお伝えをしたのです。</p> <p>前提として令和4年と申し上げたのは、年度末に教務部会で1年延期するのか、しないのかという観点に絞っていましたので、1年延期した令和4年スタートを前提としてお話ししました。</p> <p>学校としては、この会議で待っても良いという結論をいただければ、一旦持って帰って検討されるのを待ちます。ただ、それによって1年ずれてしまいます。それだけのことです。学校が困る、困らないの問題ではありません。</p> <p>ただ、我々教職員は教育公務員です。サービスの宣誓をして、宣誓書を書いて公務員として仕事をしている以上、市の施策に則って教育を行っている。個人の思いで教育することは出来ないのです。公立学校の教職員として。統合というのは決まったことですので、その決定に従って取り組んでいかなければ罰せられます。そういった事も自覚しながら、この学校は大切にしたいのですよ。良い環境で我々も努力して取り組んでおりますから。愛校心を持ってみんな取り組んでいます。だから余計に今の子どもたちを大事にして、決まった統合をより良くしたいと考えています。逆に言えば学校を愛している以上は、学校統合を不完全なままにしてしまったり地域や保護者の方々に申し訳ないので、学校長をはじめとした教職員が一生懸命取り組んでいるという現状なのです。</p> <p>人間としての想いを言えばきりがありませんので、ここでしっかりとまとめていただけたらと思います。</p>
会長	<p>色々なご意見ありがとうございました。</p> <p>基本的には統合準備会としては1年延期した令和4年4月から統合するという事でした。計画が1年延期になったことを各部会に事務局からご連絡いただきたいと思えます。PTA部会においては色んなご意見が出てこようかとは思いますが、その内容を準備会及び事務局へご連絡いただければと思えます。どのように対処するかも含めて検討いたします。</p>
委員	<p>すみません。決定という事でよろしいでしょうか。それをこれから下していくという事でよろしいですか。</p>

	<p>また保護者説明会等を開かれる予定はあるのでしょうか。</p>
<p>管理室長</p>	<p>はい。その通りです。</p>
<p>委員</p>	<p>必要であれば色々な資料を事務局に準備していただくことは今までと同様に用意していただけますので。</p>
<p>副会長</p>	<p>最後に冒頭にあった社会体育団体からの資料ですが、この名簿の中にある社会体育団体部会の方々の想いが寄せられたものだと思います。社会体育団体部会に最初に組織をどうするか投げかけて以降、情報が伝わっていなかったかと思います。情報が行きわたってなかったことにより、ご不安な思いをさせてしまったというところではあります。そこはしっかりと反省をしつつ、この問題は検討委員会での話しになるかと思っておりますので、検討委員会を開催させていただいて、この件は良い方向性を見出していきたいと思っております。皆さんお読みいただき、ご意見があればいただきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。</p>
<p>会長</p>	<p>それでは本日の会議を終了いたします。ありがとうございました。</p>